

# 第3学年通信

中央区立晴海西中学校  
第3学年  
令和8年1月30日  
第29号

## 道徳授業地区公開講座から学んだこと

先日行われた道徳授業地区公開講座では、「住み続けられるまちづくり」をテーマに、それぞれの役割（行政・企業・住民）に分かれて、できること・やるべきことを考えて意見を出しました。

授業のはじめに「中央区の良いところ」について考え、その後役割に分かれてそれぞれの立場から自分たちの今住んでいる地域に対してできることを話し合い、意見を出し合いました。道徳の授業では、題材となる資料や文章を使って、自分とは異なる立場や生き方をしている人々の意見を聞いて、自分自身で考えることを大切にしています。

晴海西中学校で過ごす時間も残りわずかになってきました。道徳の授業を受けるのもあと数えられるほどです。道徳の授業だけに限らず、晴海西中学校で過ごす時間を大切にほしいです。

話し合いの中で、各クラスから出たみなさんの意見を紹介します。

この地域の30年後って、どうなっている？

～授業の中で、どのような意見が出たのかを

紹介します～

### ■ 「地域の活性化のために自分たちにできることは？」の問いに対して・・・

A組	<ul style="list-style-type: none"><li>・ イベントなどを大切にして、よい地域だというのを印象づける。</li><li>・ 地域行事に積極的に参加する。</li><li>・ 中央区のことをよく知る。よく調べる。</li><li>・ 自主的に今と将来の街の課題を理解する。</li><li>・ 伝統を守る。・ 地域交流を増やす。</li><li>・ 地元の施設を積極的に使って、地域を活性化させる。</li></ul>
B組	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 商業施設や娯楽施設を増やして楽しめる空間を作る。</li><li>・ 公衆電話ボックスに貸し出しモバイルバッテリーを設置する。</li><li>・ 交通網を良くするためにバス停や駅を作る。</li><li>・ 水素パイプラインを強化する。</li><li>・ ごみ拾いなどのボランティアを実施する。</li><li>・ 子どもたちが遊べる遊具や公園を作る。</li></ul>



## 《今後の予定》

日	曜	学校行事・学年行事	給食	1	2	3	4	5	6	備考
2/2	月	生徒朝礼 都立推薦入試発表 ⑤⑥小6体験授業	○	①	②	③	④	⑤	⑥	
3	火	【C時程】 ③⑥カット	○	①	②	③	④			
4	水	【B時程】	○	①	②	③	④	⑤		
5	木	【B時程】 ⑦委員会 15:40 中央委員会	○	①	②	③	④	⑤	⑥	
6	金	【B時程】 2年生校外学習 1年生漢字検定	○	①	②	③	④	⑤	⑥	

### Tのひとりごと ～道徳授業地区公開講座

#### 「住み続けられるまちづくり」を通して思うこと～

先日行われた道徳授業地区公開講座。みなさんのコメントは表面に記載しましたが、そもそも「道徳」とは何でしょうか。

辞書では「人々が善悪をわきまえて正しい行為をなすために、守り従わなければならない規範の総体」と表現されています。道徳地区公開講座が始まる前、ある生徒が「道徳の授業ってやる意味あるの？そもそも自分たちは道徳をもっているのに、授業でやる意味はあるのか」とつぶやいていました。私はそのつぶやきを聞いたとき、なるほどと思ったと同時に、もったいないと思いました。

毎週時間割の中にある「道徳」の時間ですが、そこでぜひ学んでほしい、掴んでほしい、あくまで私個人の思いを、今回はお話したいと思います。

私は、道徳の時間では、さまざまな人の生き方や考え方に触れる時間をもってほしいです。道徳の教科書では過去の偉人や、現在世界を舞台に活躍している人、地域の昔話や名前は特定できないけれど自分の身近にいるかもしれない人のお話などがたくさん載っています。それらの人々や地域の話に触れて、考えて、クラスメイトと意見を交流させて、自分以外の人の言葉を聞いてほしいのです。

自分以外の人の意見を聞く、そうすることで自分自身の考えがさらに深まっていくものではないでしょうか。

#### 自分の意見をもつ→他の人の意見を聞く→自分の意見を振り返る

このサイクルをつくることで、自分自身がより素敵な人に成長することができるのではないかなと思います。残りあとわずかな中学校の生活の中で、より素敵な自分自身になるために、より多くの人の意見を吸収して行ってほしいと思います。